

君に贈る物語

先輩から後輩へ、本のレコメンデーション!!

先輩が後輩に読ませたい1冊を選び、それぞれ感想を寄せてもらいました。

後輩：織部 萌々のレビュー

私は普段から「人の話を聞く」ということが自分の課題でもありと感じていました。実際に先輩方にもさまざまな場面で「まず話を聞こう」と言われることの多い私にとって、ぴったりの選書だと感じました。普段こういったジャンルの本を読まないこともあり、読んでいく中で内容がずっと入ってこない部分もありました。しかし、本書の中で繰り返し出てくる「withジャッジメント」と「withoutジャッジメント」という言葉はすごく腑に落ちました。例えば、「話を聞いていると自分の中に正解が浮かび、相手の話の方向がそれと違つと、つい自分の考える正解に誘導してしまう」というのは「withジャッジメント」の状態です。この下りは自分にも思い当たる節があるなと、ハッとさせられました。目指すべきは反対の「withoutジャッジメント」であり、これができていれば、話し手自身も自覚できていない答えと一緒にたどり着けるというのです。相手のためと思いながら、無意識のうちに自分の考えに寄せてしまっていたのではないかと気づかされました。

私たちのような仕事は特にですが、社会人として働くうえでコミュニケーションは欠かせないものです。お客様との打ち合わせや社内での報連相、そして将来後輩ができたときにも、この「withoutジャッジメント」の姿勢を忘れず、同じ立場に立った、フラットな会話を心がけていきたいと思えます。

マーケティンググループ
織部 萌々



先輩：椎名 愛のレビュー

本書には「うまく聴く」ためのさまざまなテクニックが紹介されていますが、最も重要なのはテクニック以前に、「相手に信頼されるための心構え」だと強調されています。中でも印象に残ったのが、「相手の話には、必ずポジティブな目的があると信じる」という考え方です。

例えば、「ダイエット中なのに、ついお菓子を食べてしまう」→実は「ストレスを和らげたい」という思いがある
「会社の制度に不満がある」→「より良くしたいという改善意欲」がある
といった具合です。こうした背景の思いを本書では「肯定的意図」と呼んでいます。この「肯定的意図」を確かめずに、「いいからダイエットしなさい」「決まりだから仕方ない」とすぐ否定してしまうと、相手からの信頼は得られず、やがて相談されなくなるだろうと、著者は警鐘を鳴らしています。

タイトルの「まず」「ちゃんと」には、まさに「意図を受け止めることから始めよう」という意味が込められているのだと感じました。私自身、中堅社員として後輩の話を聞く際、先入観ですぐ否定することもあったので、改めて振り返る良いきっかけになりました。

今回の書籍

「まず、ちゃんと聴く。コミュニケーションの質が変わる「聴く」と「伝える」の黄金比」
著者：櫻井 将
出版：日本能率協会マネジメントセンター
価格：¥1,870(税込)



マーケティンググループ リーダー
椎名 愛



ぶちデザイン講座 for ノン・デザイナーさん

Lesson#25 A判とB判の違いは？紙サイズのキホンを知ろう!

紙のサイズには「国際規格のA判」と「日本規格のB判」があり、A4(210×297)やB5(128×257)が一般的なノートやコピー用紙のサイズで多く使われています。A〇、B〇の数字が小さいほど紙のサイズは大きく、紙を半分にすると次の紙のサイズになります。

A判サイズ		B判サイズ	
A0 841×1189	A1	B0 1030×1456	B1
A1 594×841		B1 728×1030	
A2 420×594		B2 515×728	
A3 297×420		B3 364×515	
A4 210×297		B4 257×364	
A5 148×210		B5 182×257	
A6 105×148	A4 A5 A6	B2 B3 B4 B5 B6	B6 128×182

A3：レストランのメニュー表など
A6：文庫本など

B3：車両の中吊り広告など
B6：コミックの単行本など

紙のサイズには美しい比として好まれる「白銀比(1:√2)」の比率が使われている。

使用シーンに合わせて紙のサイズを選んでみよう!



～編集後記～

▶今回、中面の企画で取り上げた「花粉症」ですが、そもそもいつから出現したのか調べてみると、日本で最初に「スギ花粉症」が報告されたのは1963(昭和38)年で、それまでは「謎の鼻風邪」だと思われていたそうです。その後、高度成長期に植林されたスギの成長につれて花粉の飛散が増大。1970年代後半からメディアも取り上げ始め、現在に至っているようです。スギに悩まされている人には沖縄や東南アジア、ハワイは絶好の「避粉地」と言われていますが、欧州の人はイネ科の植物(地中海沿岸やスペインでは、なんとオリーブも!)、北米の人はブタクサなど、地域ごとに悩みの種が違うのも興味深いところですよ。

▶ところでこの「サラダ劇団」、なんと今回で通算88号!末広りの「8」が重なる縁起の良い節目を迎えることができました。これもひとえに読み続けてくださる皆様のおかげです。これからもグループ各社とお客様を結びコミュニケーションツールとして、充実させていく所存です。新年度も変わらぬお引き立てのほど、よろしく願い申し上げます。



VOL. 88 2026

駒田印刷株式会社

この情報紙は駒田印刷とお取引頂いたお客様や、名刺交換をさせて頂いた方に、季刊で役立つ? 楽しい? 情報をお届けしています。どうぞ皆様でご覧ください。また、毎号同梱している人気のオマケグッズも、ぜひデスク周りやご家庭でお使いくださいネ!

Tel:(052)331-8881(代) Fax:(052)332-3178 <https://www.kp-c.co.jp>



料金後納

ゆうメール

2026

ご当地手土産

わが地方の推しはコレ!

スタッフ厳選 前編

レア度高め狙いなら...

亀田製菓の Happy Turn's (大阪)

関西では阪急梅田店と神戸店にしかない高級ハッピーターン。値段はお手頃ながら「チーズ」や「キャラメル」などいろんなフレーバーがあり、特に梅田限定「プレミアム和盆」、神戸限定「コーヒー」はレア度抜群! (エイコープリント根間印刷・西村太佑)

PUDDING TIME のプリン (三重)

実店舗は三重県・津市のみ。素材にこだわったいろんな種類のプリンが楽しめます。ネットだと注文が入ってから作るという「完全受注生産」なのがすごい!
(伊勢出版・松尾章子)

幸田消防カレー カレーポテトチップ (愛知)

愛知県幸田町の消防本署員のまかないがルーツ。味の決め手は全国90%以上のシェアを誇る『筆柿』のジャム。地元の道の駅やスーパーで入手できますが、町民でも知らない人がいるほどの隠れた名品! (駒田印刷・藤井美)

鎌倉ウィッチ (神奈川)

昨年より屋号・商品名ともに「鎌倉ウィッチ」にリニューアル。自家製ラムレーズンと口溶けのよい風味豊かなバタークリーム、軽い食感のビスケットのハーモニーは今も昔も変わりません。(エイコープリント・杉尾創)

錦マヨネーズあられ (大阪)

しょっぱい系ならこれ。創業100年近い老舗「浪花あられ珍々堂」のヒット作です。阪急梅田店では袋入りや進物の他、その場で計量販売での購入も可能です。(エイコープリント根間印刷・布村友絵)

上:フワワークリームチーズ
下:かためカスタード

今回のアンケートでは、スタッフの約8割が「お菓子」をチョイス。予算や日持ちはもちろん、「話題性」や「地域性」、そして女性スタッフからは「見た目の可愛さ」を重視する声が多く聞かれました。実は、紹介しきれなかった全国各地のおすすめもたくさん! ということで、続きは次号にて。どうぞお楽しみに!

SPECIAL★おまけ

駒田オリジナル・販促用うちわサンプル!

これからの暑い季節に大活躍する「うちわ」を、販促ツールとして御社でも活用してみませんか?

A4用封筒に収まるコンパクトサイズ



花粉症
です!

60%

The 二 択

あなたはどっち派?

に
た
く

花粉症
じゃない!

40%

第1回 あなたは「花粉症」?

今回からの新企画は、なにかと意見や立場が分かれる身近な話題を取り上げます。1回目は、ピークを過ぎたとはいえ、まだまだヒノキなどで悩まされる人もいる「花粉症」。コマダグループスタッフの場合はこんな結果に。みなさんの周囲ではいかがでしょうか?

あ〜っ!
眼球取り出して
洗いたい

この時期
大変だなあ

花粉症かもしれないけれど、絶対違うと自分に言い聞かせてます。そもそも、どっから花粉症?(エイコープリント根間印刷・多田寿一)

花粉症に苦しむ人の前で「花粉症でなくてよかった〜」という罰が当たりそうなので、「つらいよね、無理しないでね」と寄り添う姿勢を心がけてます。(駒田印刷・金田文香)

バリバリの花粉症。鼻呼吸できなくて海でおぼれている気分。(駒田印刷・中村允秋)

軽症だが花粉症。市販薬&メントールの飴も使いますが、ティッシュを鼻に詰めるのが最も無難な対処法かも?(伊勢出版・川口栄治)

【Q:病院にかかっている?】

YES...35%

NO...65%

ヨーグルトや納豆などの発酵食品をとってますが、効果は実感できず。薬が一番です!(駒田印刷・的場純一)

処方薬に加えて、去年から「鼻うがい」を始めたら調子いいです。(駒田印刷・野田英史)

【Q:いつか自分もなる、という恐怖は?】

ある...47%

ない...53%

ならないようにするため、マスクと外から戻ったときの手洗いうがいをこつとめてます。(駒田印刷・戸田淳毅)

対策は何もしていないし、気をつけようもない。(駒田印刷・古橋克巳)

「国民病」とも言われる花粉症ですが、意外にも「花粉症じゃない」と回答したスタッフが4割となりました。ただし、そのうち3割は「かもしれない」という自覚があることも付け加えておきましょう。花粉症のスタッフからのつらいエピソードはあまりにも多すぎて、ここでは割愛しますが、中には「治った」という驚きの報告も2~3件、柑橘系果物「じゃばら」の飴が意外に良いという情報も複数寄せられました。

さて、次回の「The二択」はどんなテーマが登場するのでしょうか。どうぞお楽しみに!

※ここで紹介した症状・効果効能については個人の感想です。医学的な助言や診断については、必ず専門家にご相談ください。



Good Company, Good Job!

きらりと光る 施設さん

新江ノ島水族館 様

〒251-0035 神奈川県藤沢市片瀬海岸2丁目19番1号
TEL : 0466-29-9960
https://www.enosui.com/
アクセス:
小田急江ノ島線「片瀬江ノ島」駅から徒歩3分
江ノ島電鉄「江ノ島」駅および湘南モノレール
「湘南江ノ島」駅から徒歩10分



このコーナーではコマダグループ各社とお付き合いのあるお客様を紹介。今回は湘南エリアで幅広い層から人気を集める新江ノ島水族館さん。2004年のリニューアルを経て、遊びながら学べる「エデュテインメント(教育+娯楽)」型施設へと進化を続ける魅力満載のスポットです。



絶好のロケーションで“つながる命”の 大切さと素晴らしさをフルに体感

「えのすい」の愛称で親しまれる同水族館のルーツは、1954年に誕生した近代的水族館の先駆け「江の島水族館」。2004年、開館50周年の節目に施設を全面リニューアルし、現在の「新江ノ島水族館」へと生まれ変わりました。掲げるテーマは「相模湾と太平洋と生物」。目玉の「相模湾大水槽」では8,000匹のマイワシが群泳、波や光の揺らぎまで忠実に再現された光景は圧巻です。また、70年におよぶ飼育研究の結晶であり、長年の展示手法で培われた経験を生かした「クラゲファンタジーホール」も、幻想的な癒やしの場として人気。そして江の島と富士山をバックに繰り広げられる、イルカショースタジアムでのダイナミックなイルカショーも見逃せません。

さらに同水族館では「遊びながら学ぶエデュテインメント」をコンセプトに、海辺の観察会やワークショップなどの体験プログラムも充実。生き物たちの“つながる命”を多角的に体感できるのが魅力です。また、相模湾で深海調査実績のある有人潜水調査船「しんかい2000」の実機の展示もこの水族館ならではのと言えるでしょう。

今春は5月17日(日)まで、特別イベント「えのすいで発見!! たまごっちと海のなかまたち!」を開催中。特別展示や、たまごっちの成長に合わせたスタンプラリーを通じ、生き物の生態を楽しみながら学べます。周辺には江の島の名所が点在し、鎌倉観光もセットで楽しめる好立地の「えのすい」。他にはない感動を探しに、足を運んでみませんか。



KOMADA INFORMATION



news
01

駒田グループ全社員参加で
『経営計画発表会』を開催!



去る2026年1月17日、本社から徒歩15分程のANAクラウンプラザホテルグランコート名古屋様の7階ザ・グランコートにて、駒田グループ4社(駒田印刷(株)・アドシンク(株)・(株)エイコープリント・(株)伊勢出版)で合同経営計画発表会を執り行いました。

各社各部門から報告された前期の総括では、グループ化によるメリットの大きさを再確認。また同時に発表された今期目標でも、互いの力を活かし合い、相乗効果によるより一層の発展を目指すことを宣言しました。

閉会後は懇親会を開催。着実に新たな段階に進んでいることを全グループで共有できる良い機会となりました。



news
02

新プロジェクト始動!
『オリジナルうちわ』はいかがですか?



この度、当社では企画デザインから製造まで一貫して承る「オリジナルうちわ製作サービス」の販売強化のためプロジェクトを始動しました。最大の特長は、ネット通販にはない「顔の見えるサポート」です。弊社の担当者が直接お話を伺い、デザインの相談から校正まで、お客様に寄り添ってアドバイスいたします。本サービスは若手スタッフによるプロジェクトで企画をし、マスコットキャラクターも、社内の若手デザイナーによる描き下ろしです。本日もお届けした本紙には、実際の製作サンプルを同封しておりますので、まずは今年の夏、皆様でぜひお使いください。販促ツールとしての導入検討をお願いいたします。お気軽にご相談をお待ちしております!